

平成 26 年第 11 回名取市教育委員会定例会会議録

1 会議の年月日

平成 26 年 11 月 21 日（金）

2 会議の場所

市役所 6 階小会議室

3 出席委員

武田委員長、相原委員長職務代行委員、佐々木委員、芳賀委員、瀧澤教育長

4 欠席委員

なし

5 説明のために出席した者

菅井教育部長、鈴木理事兼学校教育課長事務取扱、佐竹教育部次長兼文化・スポーツ課長、保科庶務課長、川村生涯学習課長、小平教育部企画員兼庶務課長補佐、洞口主幹兼庶務係長

6 議事日程

日程第 1 前回会議録の承認

日程第 2 会議録署名委員の指名

日程第 3 教育長報告

(1) 一般事務報告

(2) 行事予定

日程第 4 議事

議案第 4 3 号 平成 2 5 年度教育委員会点検・評価について

議案第 4 4 号 平成 2 7 年度学校給食費の適正額についての諮問について

7 開会時間

午後 2 時 30 分

8 会議の概要

武田委員長

ただいまから平成 26 年第 11 回名取市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第 1 「前回会議録の承認について」ですが、先月 10 月 27 日に開催の第 10 回定例会会議録につきましては、各委員宛配布済みであります。この会議録について、各委員のみなさんからご質問がありますでしょうか。

全委員

質疑なし。

武田委員長

なければ、会議録については承認としたいと思いますよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

武田委員長

では、会議録につきましては承認といたします。

日程第2「本日の会議録の署名委員」ですが、佐々木委員並びに芳賀委員を指名いたしますので、よろしくをお願いします。

では、日程第3「教育長報告」に入ります。(1)一般事務報告について説明をお願いします。はじめに瀧澤教育長からお願いいたします。

瀧澤教育長

それでは、資料の2ページ、3ページになります。

私からは、資料には載っていませんが、1点報告をさせていただきます。11月18日火曜日に急遽招集がかかったのですが、服務規律の確保に向けた市町村教育委員会教育長緊急会議という会議がホテル白萩で行われました。その中味につきましては、県の教職員の不祥事が相次いだと、新聞等でも報道されておりますけれども、1つは中学校の事務職員が学校徴収金等を私的に流用していたと、911万153円ということだそうですけれども、その件と、中学校の新任の女性教諭が万引きを行った件です。しかも、仕事で行き詰まりを感じて万引きをすれば辞められると思ったということで万引きをした。それから、高等学校の教職員ですけれども、自分の担当する部活動の女子生徒に私的な不適切なメールを繰り返し送っていた件です。この3件について、免職あるいは停職、減給の処分が行われたということを受けて行われた緊急会議です。改めて教職員の服務の規律確保の徹底を図って欲しいというふうな内容でした。これにつきましては、事前に文書が参ってましたので、各学校の校長あてに各学校で職員への指導をしてほしいという文書を流しましたし、18日ブロック会議の折に私の方から校長にお話をしているところです。今後こういったことが起こらないようにこれからも引続き指導していきたいと思っております。ただ、名取市内はもちろんですけれども、ほとんどの教職員は子どもや学校のために本当に一生懸命に、毎日職務に励んでおります。一部の職員のこういった行為によって信頼を損なうというのは非常に残念だと思います。さっきお話いたしましたように、名取市内から決してこういった不祥事が生じないように私の方からも今後とも指導をしていきたいと思っております。以上です。後は各課からの報告となります。

武田委員長

では、各課の課長からご報告いただきます。はじめに庶務課長をお願いします。

保科庶務課長

庶務課から1点報告します。2ページ18番です。11月8日に開催いたしました「第24回全国産業教育フェア宮城大会」ですが、大盛況により無事終了したということです。県内5箇所のお場の合計で9万8千人ほどの来場者があったということで、県の教育委員会で報告されております。

武田委員長

続きまして、学校教育課よりお願いいたします。

鈴木理事兼学校教育課長事務取扱

学校教育課から1点お話しさせていただきます。3ページの33番「市防災教育研修会」についてです。11月18日にゆりが丘小学校で行われ、市内の小・中学校の先生方、それから地域方がお集まりになられ、70人弱の皆さんにお集まりいただき、東北大学災害科学国際研究所の桜井愛子先生から「学校防災と地域連携のあり方」と題して講演をいただきました。今年度、みやぎ防災教育推進協力校事業の実施校として、県内7校が選ばれたわけですが、その中にゆりが丘小学校が選ばれて、地域連携の組織づくりや防災教育副読本を活用した授業実践に現在取り組んでおり、その一環として行われたものであります。

武田委員長

ありがとうございました。では、生涯学習課からお願いいたします。

川村生涯学習課長

生涯学習課から、2点報告させていただきます。

1点目は、公民館まつりについてです。2ページ10番、11月2日の愛島地区、相互台地区、那智が丘地区を初め、各地区で公民館まつりが開催され、今年度の公民館まつりは全て終了しております。

2点目は、3ページ38番です。今日10時から、新名取市図書館施設整備検討委員会を開催いたしました。第1回目ということで、委嘱状の交付を行い、委員長・副委員長を決めていただき、その後、名取駅前地区市街地再開発事業についてと新名取市図書館計画の現状について説明をいたしました。今年度は、今回を含めて3回開催を予定しております。

生涯学習課からは、以上でございます。

武田委員長

ありがとうございました。では、文化・スポーツ課よりお願いいたします。

佐竹教育部次長兼文化・スポーツ課長

文化・スポーツ課から1点報告します。

3ページ25番になります。「第16回ふるさと名取の歴史展」、毎年行っておりますけれども文化会館ギャラリーで開催しています。12月14日まで開催しておりますので、足をお運び願いたいと思います。委員にはパンフレットを配布しております。よろしく申し上げます。

武田委員長

ありがとうございました。菅井部長からはありませんか。

菅井教育部長

ありません。

武田委員長

今、教育長、各課長から報告がありました件について、各委員からご質疑がありましたらお願いします。

全委員

なし。

武田委員長

よろしいですか。2 ページ 13 番の色麻の小中一貫校の視察はいかがだったですか。

瀧澤教育長

色麻学園は今年度 4 月から小中一貫校をスタートした、本当に始まって間もない学校でした。元々色麻中学校があったところに、小学校の校舎を建てて並べて、校舎一体型の小中一貫型の教育を今年度からスタートした。名取で考えているのと同じ 4・3・2 制のスタイルで、職員室は 1 つであるとか、体育館のほかに講堂的なものだとか、いろいろ施設面で参考となることもありました。あとは教育課程の編成とか、行ってから帰るまで色麻町の教育長さんも一緒にいろいろなお話もしていただきました。プレゼンでも丁寧にお話をさせていただいて、これから閑上小中学校の姿を具体化していく中で非常に参考になった内容でした。ただ、さっきお話しましたように既存の中学校の校舎に新しく作って接続するという、そういった例が多いのですが、閑上小中学校については、1 から小中学校校舎一体型で作るということで、既存を使うことのデメリットもあると思うので、デメリットをなくして一体型を作るといっても、そこから見えてきたこともあったのではないかと思います。他にも行っておりますので、付け加えることがあれば。

武田委員長

鈴木課長。

鈴木理事兼学校教育課長事務取扱

行かれた皆様は、教室、廊下の作り方のいろいろな特徴や、トイレも入ればすぐ電気がついたりとか、最新の状況を見ていいところを是非今回入れていきたいなという視点で一生懸命見られました。そのことによって、予定時間を完全にオーバーをして皆さんご覧になって帰ってこられました。

武田委員長

ありがとうございました。非常に参考になる視察訪問だったということですね。ありがとうございます。他に委員からありませんか。

相原委員長職務代行委員

今日も増田の中学校等を見せていただいて、多目的教室を臨機応変にクラス数の増減に合わせてというところを新しい小中一貫校の中で、是非建設の段階からなかなかクラスの数は見えにくいところもありますけれども、こういうのに対応できる建物の形は大事だと思います。よろしくお願ひしたいと思います。

武田委員長

昔はオープンスペースといってパーテーションで区切るやつがあったんですけども、今回関上小中学校の子ども達がこれから増えてくるってなった場合に、増築というのはなかなか難しいので、広いスペースを区切って教室に変えるっていうアイデアなんかも、今の話は生きてくるのではないかと思います。ありがとうございました。そのほかないでしょうか。

全委員

なし。

武田委員長

ないということですので、報告については承認といたします。

次に、(2)行事予定について、説明をお願いします。はじめに教育長をお願いします。

瀧澤教育長

資料は4ページになります。私からは特にございません。12月の懇話会、定例会につきましては後で協議をお願いしたいと思います。

後は各課から予定について報告をさせていただきます。

武田委員長

庶務課からお願いいたします。

保科庶務課長

庶務課から1点報告をさせていただきます。4ページ11番です。12月1日の平成26年度仙台管内教育委員会委員長部会の研修会。参加されます委員長、相原委員、直接行かれるということですので、現地でお会いしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

武田委員長

はい、ありがとうございます。では、学校教育課からお願いします。

鈴木理事兼学校教育課長事務取扱

1点お話しさせていただきます。大変申し訳ございませんが、11月26日になりますので、4ページの3番と4番の間に「第1回名取市生徒指導問題対策委員会」を入れていただきたいと思います。この委員会は、市内の小・中学校の校長、生徒指導担当教員の代表のほか、岩沼警察署をはじめ、PTAや関係機関の方々が委員となっており、生徒指導に係る問題について協議をしたり、情報交換をしたりしていただいております。今回の協議内容としては、「いじめ」をテーマとして、各校児童生徒の状況と学校としての対応についてやいじめ問題に係る関係諸会議の今後の見通し等について協議する予定にしております。以上です。

武田委員長

ありがとうございました。では、生涯学習課からお願いします。

川村生涯学習課長

生涯学習課からは、1点ご説明いたします。

4 ページ 9 番 11 月 29 日、土曜日に「青少年健全育成市民のつどい」と「翔け！名取の女と男」と「生涯学習推進大会」の合同開催で、「みんな笑顔で“元気創造これからも名取”なとり市民のつどい」を文化会館中ホールにおいて 13 時 30 分から開催いたします。

生涯学習課からは、以上でございます。

武田委員長

ありがとうございました。来週の土曜日ということですね。では、文化・スポーツ課よりお願いします。

佐竹教育部次長兼文化・スポーツ課長

1 点説明いたします。4 ページ 18 番になりす。名取市スポーツ少年団の各団の交流会を市民体育館で開催いたします。各団の種目を越えた交流会ということで、ソフトバレーで交流を図るといような大会でございます。参加チームは 35 チームという形で開催をいたします。以上です。

武田委員長

菅井教育部長からありましたらお願いします。

菅井教育部長

1 つ、行事予定表にはございませんが、来週 11 月 25 日、議会の東日本大震災復興調査特別委員会が開催され、先の臨時教育委員会でご審議をいただきました閑上小・中学校の再建時期の見直しの件につきまして、議員全員に説明をするということになりましたので、ご報告をいたします。

武田委員長

ありがとうございました。今、教育長、各課長から説明がありました。この説明につきまして、各委員からご意見ご質疑等がありましたらお願いいたします。

全委員

なし。

武田委員長

教育長。

瀧澤教育長

1 点、12 月の教育費の補正予算についてですが、本日時点で市長の方から予算案の協議がまだ出されておられませんので、これにつきましては申し訳ございませんけれども教育長専決とさせていただきます。12 月定例会において報告をさせていただきたいと考えておりますので、ご了承いただければと思います。

武田委員長

この件についてもよろしいですね。では、行事予定につきましては承認といたします。年末の忙しい時期かと思いますが、よろしく願いいたします。

次に日程第4議事に入ります。本日は2件ございます。

議案第43号「平成25年度教育委員会点検・評価について」教育長から説明をお願いします。

瀧澤教育長

議案第43号「平成25年度教育委員会の点検・評価について」ですが、資料は5ページそれから別冊の「平成25年度名取市教育委員会点検・評価報告書」になります。

本件につきましては、過般の定例会の協議において、事務局作成の素案を説明し、11月7日には、学識経験者として選任した、丹野幸一氏と内海紀元氏によるヒヤリングが行われ、両氏から意見をいただいて、別冊のとおり報告書をまとめさせていただきました。

この報告書については、法律の規定により議会への提出と市のホームページによる公表を行うこととなります。

私からは、以上ですけれども、各課から何かあればお願いします。

武田委員長

庶務課からお願いします。

保科庶務課長

議案第43号「平成25年度教育委員会の点検・評価について」をご説明いたします。

お手元に配布いたしました点検・評価報告書の2枚目をご覧いただきたいと思います。こちらからが議会に提出するためのものになります。空欄となっております日にちにつきましては、12月議会が12月3日開会予定ということになっておりますので、平成26年12月3日と記載して報告書を提出することとなります。

報告書につきましては、ただいま教育長より説明がありましたが、その内容につきましては、事前に配布させて頂いておりますので省略をさせていただきますが、学識経験者からのご意見につきましては、30ページ31ページに記載しております。丹野先生、内海先生お二人からいただきましたご意見を、そのまま原文で記載しております。

公表につきましては、議会への報告の後、市のホームページにこの報告書を掲載し、公表することとなります。

武田委員長

点検・評価報告書については、各委員に事前に配布されておりましたので、お読みいただいているのではないかと思います。案のところでもいろいろお話をさせていただきまして、報告書についてもいろいろ見ていただいたと思いますけれども、評価と報告について各委員からご意見・ご質問がありましたらお願いしたいと思います。

全委員

なし。

武田委員長

特にないでしょうか。では、私から。これは25年度の点検・評価表です。30、31ページのところに各評価の方々からいろいろいただいているわけですが、震災2年目なので、いろいろな事業とか行事とか課題等が遅れている状態ですと書かれています。このとおりだと思いますので、今平成26年ですね、27年度のいろいろな目標を立てていく場合には、来年の評価というのは今年の評価になるんですけれども、これから何年か経っても震災のために遅れているっていうことは、なかなかここには書けない状況にならなければならないと個人的には考えます。その課題を今年度いろいろ実施していて、次年度の計画を立てていく場合には、その解決方法とか、遅れても、その遅れをなるべく解消する方法とか、そういったものを入れていかないと、本当の意味での点検・評価が生きてこなくなるのではないかなという感想を持ちました。ちょっと辛口だったんです、よろしく願いいたします。各委員いかがでしょうか。相原委員いかがですか。

相原委員長職務代行委員

私は、閑上小・中学校の仮設云々の対応というのは、これからということがあるんですけれども、それ以外のことについてはかなり現状復帰しつつあるんだろうなという感じがしてるんですね。震災の復旧ということだけでなく、やっぱり名取の子どもたちということで前向きにこれからも取組んでもらえればなという感じを受けました。

武田委員長

ある意味での期待感は、来年度の点検・評価については、震災後これだけ復旧してきたとか、回復されてきたという表現が出てくることを期待したいなと逆に思います。では、議会に報告という形になりますね。よろしく願いしたいと思います。

では確認したいと思います。平成25年度名取市教育委員会点検・評価報告書については、承認としたいと思います。

続きまして、議案第44号「平成27年度学校給食費の適正額についての諮問について」教育長から説明をお願いします。

瀧澤教育長

議案第44号「平成27年度学校給食費の諮問について」ですが、資料は6ページと7ページになります。

平成27年度の学校給食費の適正額について、資料7ページにありますような案により名取市学校給食運営審議会に諮問することについて、ご審議をお願いするものです。

私からは、以上ですが担当課から何かあればお願いします。

武田委員長

学校教育課長からお願いします。

鈴木理事兼学校教育課長事務取扱

今年度については、最終的に消費税率の改定もありまして、若干の改定をさせていただいたわけなんですけれども、来年度、やってみての適正額を検討していただきたいということで、今回出すことにいたしておりますので、よろしく願いを申し上げます。

武田委員長

今、説明をいただきました。給食費の適正額について、これは議会の方で消費税率が来年度 10%になる、或いは 1 年ちょっと延ばすのかというのは、この適正額策定には影響しますか。

瀧澤教育長

昨年度、ほとんどの市町村で消費税が 5%から 8%になるにあたって、給食費の見直しが行われて、名取市でも 3%弱の給食費の値上げを実施している。ただ、その際今度 10%になる際には更に給食費の値上げが必要になるかどうかということについては、昨年度のうちに検討はされているようですけれども、ただ、それが来年 10 月というのはどうも後ろにずれ込みそうだというふうな状況です。ですから今回につきましては、消費税率から来る影響はないと思います。ただ、物価の動向とかそういったところの資料をお示しした上で、委員の皆さんに据え置きでいいのか、値上げ、値下げというのはないかもしれませんけれども、必要なかどうかということについて、ご審議をいただくという形になろうかと思えます。

相原委員長職務代行委員

消費税って入っていて誤解を受けないのか。8%にしたことについては、一応対応したことにはなっているんでしょ。

瀧澤教育長

昨年度。

鈴木理事兼学校教育課長事務取扱

昨年度、はい。ただ、そうやってみてどうだったかという部分も踏まえての部分も含めてあります。

武田委員長

今の説明、今のご質問等でご理解いただけたのではないかと思うのですが、多少、この辺のところは今の表現で諮問していただく形しかないのかなと思うんですが、各委員いかがでしょうか。これで審議会の方をお願いすることにしたいと思うのですが、いかがでしょうか。

全委員

異議なし。

武田委員長

はい、異議がないものと認め、議案第 44 号は、原案のとおり承認といたします。

本日の議事日程は、以上であります。

以上で、第 11 回名取市教育委員会の定例会を閉じたいと思います。

午後 3 時 03 分

以上会議の顛末を記録し、正当なることを証するため、ここに署名する。

平成 26 年 12 月 22 日

署名委員 _____

署名委員 _____